

エディスンは宗教に對する彼の態度から判斷して、二十世紀の代表的の科學者とは言へますまい。

そこで、大科學者と言ふものは、どうしても、宇宙現象の精神的解釋を信奉するものであると思ふのであります。

(譯文責任上村)

第四十六週年紀念日を迎へて(開校紀念日講話大要)

林 茂 生

先程校長先生からの御紹介もありました通り、私は父と共に親子二代で以て當校に非常に御世話様になりました。父は十二、三年間も當校に教鞭を取つたことがありますし、私は一九〇〇年から一九〇八年までの間に都合八ヶ年間當校に在學致して居りました。私が今日ある所以は全く當校在學のお蔭であると申しても過言ではない位に、私と當校との緣故は極めて深いものがあります。従つて比較的に長期に亘りて當校の生活内容を親しく経験して參りました關係上、御依頼のまゝに歴史的懷舊談として在學當時經驗の一端を申述べても決して無意義ではないと信じて居ります。

さて皆様も既に御承知のことと思ひますが、本校開設以來今日に至るまでの間に、創立者のイード先生を始めとして、キヤムベル先生、バークレー先生、ファガソン先生、ネルソン先生、ジョンソン先生、モントゴメリ先生、シングルト先生、現校長バンド先生と、指を屈つて算へ來れば、九人の校長様も戴いて参りましたわかれであります。「私は玆で御紹介致したいのは主として私の在學當時の校長キヤムベル先生、ジョンソン

先生とネルソン先生のこと「も」に就いてあります。

キヤムベル博士は本島傳道の開拓者としても又た本島歴史研究家としても本島内外に於て既に普ねく知れ亘つていらつしやる方であります、教育家としては如何なる御働きをなされたかは恐らくは多くの人の聽かんと欲するところでありませう。幸に私は一九〇〇年から一九〇一年にかけてまる一ヶ年間先生の門下生となり、それ以來一再ならず先生の御恩顧を蒙りました關係上、先生から教育家としての御印象を特に深く感銘するところがあります。私の入學當時の學科課程は極く簡単なもので、聖書、漢文、算術、雜學の四課目しかありません。「雜學」とは讀んで字の如く種々雜多の學問と云ふ意味で、天文、地理、歴史、理化等の如き學科は悉く此の「雜學」の中に包括されてゐるやうなわけであります。キヤムベル校長の御受持の學科は即ち此の「雜學」であります、毎日一時間づゝ全校の生徒を集めて（全校の生徒と申しても僅かに四十人位しかなかつたのですが）御話しなざるのであります。時には神祕不可思議な天體の現象を面白く且つ可笑しく説明されるかと思へば、時にはまるでおばーさんがお孫さん達をファイア、サイドの側に集めて聞き飽きることなく物語りを語るやうな調子でお伽噺を聞かされたこともあります。時には當時の本島に於て殆んど其の存在さへ知られてゐない「留聲器」（蓄音機）や、幻燈器を持つて來て大に生徒の見聞を擴めるかと云へば、また時には所謂「笑はせる試験」を課するやうな奇想天外の企てをされたこともあります。（笑はせる試験とは生徒一人々々について先生が捧腹絶倒させるやうなおかしい話を云ひ聽かせて置いこそれで笑はない生徒には賞品を與へることです。）先生は御自分受持以外の學科についても常に注意を拂ふことを怠りませんでした。學期毎に或は聖書の論文を募集し、或は漢文の習字を試験し、甲乙を評定して賞品を與へ以て

斯道獎勵の道を講せられたやうなことは其の好適例であります。かうしてわれわれは先生の興味を中心主義の教授振りに魅せられつゝ、知らず識らず間に輪廓の大きい人情味の濃かな先生の人格に抱懐せられて學校生活を面白く且つ有意義に過して參つたのであります。

キヤムベル先生に次いで校長になられたのはジョンソン先生であります。先生は一九〇一年から一九〇八年までの間に在任せられたと記憶して居りますが、その間に二ヶ年ばかり賜暇歸國されました爲めにネルソン先生は校長代理を御努めになつたわけであります。ジョンソン先生御在任中特に御努力なさつたのは寄宿舎生活の改善と時代の進運に伴へる學科内容の充實などにあると思ひます。先生は寄宿舎を通じて生徒の規則的生活の習慣の養成に努められ、特に衛生的施設を施し、以て本島學生在來の不規律や不衛生の點を矯正せんと試みられた幾多の實例を遺されて居ります。わけても寄宿舎生活の中の宗教的活動を盛んにし宗教心、傳道心の涵養を以て優良なる基督教徒を造就せんと努力されたことは特筆大書すべきことであると思ひます。例へば基督教共勵會^{クリスチヤンエンデューカー}を創設せられて會員をして自發的に臺南附近の牧師のない教會へ毎日曜日に説教に出掛けてゐることなどは其の一例であります。臺南教會に始めて日曜學校を創始したのもジョンソン先生の發意と助成に依りて出來たのであります。たゞ茲にジョンソン先生の御事蹟を述べる時にわれわれの忘れてならないことは令夫人の内助の功であります。ジョンソン夫人は熱烈なる信仰の持主でいらつしやる上に音樂に堪能でいらつしやるので前記共勵會の宗教的活動も又た日曜學校の創設も殆んで令夫人が主になつて指導された結果であります。殊にジョンソン先生の學科内容充實に依りて新たに設けられた學課目の中には理科、手工、英語、オルガン等の學科目の受持は令夫人がなされたのであります。斯くしてジョンソン校長の御夫婦

の手で薰陶を受けた多くの出身者は現在に於て傳道界は勿論のこと、教育界に、醫界に、實業界に大に活躍されてゐるなほは先生御夫婦の感化に負ふところは極めて大なりと申しても過言ではないと信じます。

私はネルソン校長の第一任期即ちジョンソン先生賜暇歸國中（一九〇六、一九〇七）のことしか知りませんが（ネルソン先生は一九〇八年ジョンソン先生辭職歸國後又た再度校長になられました）ネルソン先生にも先生特有の教育的方針があります。先生は非常によく生徒と御交際なさいました。先生は生徒との個人的接觸に依りてお互の人格的交感共鳴をなし始めて人格的陶冶が出来ると云ふ信念の下に教育をなされたやうに思はれます。先生の在任中最も著名なる施設は自費を以て寄宿舎の一部を新築し以て寄宿舎生活の改善に努められたのであります。私は一九〇三年ジョンソン先生の時代から授業の御手傳をしてゐる關係上時に先生との接觸も頻繁になり、先生の御恩顧を蒙りしこと一再ならず、遂に先生の物質的並びに精神的援助を受けて始めて内地留學の志を遂げ得たのであります。故にネルソン先生の事なほは忘れんとしても忘れられない次第であります。一昨年私はスコットランドのグラスゴーで先生を御訪ねした時に先生からも懇々と大に臺灣教育界の爲めに働きと諭されましたか、如何にネルソン先生が臺灣の教會や教育を念とせられるかを察するに餘りあると思ひます。

以上大體三校長を中心に基の當時の記憶を喚起して御話しました心算でありますか、終りに臨みまして、我々は此の學校に於て何を學んだかと云ふ一言を申述べて置きたいと思ひます。

本校の歴史を綜觀しますと、本校は常に臺灣の社會より一步先へ進んで社會の缺憾を充たし、社會の指導的地位に立つてゐることが解ります。われく在學當時の臺灣の社會は至る處迷信、及び此れに基ける科學的

知識の缺乏に依りて悲惨にして暗黒の状態を呈してゐました。眞の宗教を與へ、科學的知識を鼓吹しなければ本島の社會は決して暗黒の域を脱し光明の世界へ入ることが出來ないと云ふことは火を見るよりも明であります。我か校はかかる時機に際し誰よりも先に泰西の科學を輸入し同時に其の宗教を傳へる爲めに生まれ出でたのは決して偶然ではない否、大に其の存在の理由があると思ひます。私共も何の幸かゝる學校に學ぶ機會を與へられたことを感謝せずに居られないのであります。固より當時私共が學んだ學問と今日の本校で授けている學問の程度の相違は大にありませうが、知の學んだ指導原理は共通であります。曰く基督教人生觀の樹立であります。基督教宇宙觀、基督教道德觀、基督教真理觀、合して基督教人生觀の樹立なくば到底迷信の多き、學問の本質及び其の活用を解し得ざる本島の社會の淪落を救ふことが出來ないことを私共は學びました。此の指導原理は當時に於ても必要欠くべからざると共に今日に於ても益々要求されて居る次第であります。健全にして高尚なる指導原理なき個人は此がなき社會と共に滅びることが必然であります。私共は天の攝理の下に何百萬の多數の人々の中に僅かの何十人の少數の一人となつてかかる指導原理を授ける本校に學び得たことを喜ぶと共に現に學ばれつゝある諸君の切に御自愛なさらんことを勧奨致したいと思ふのであります。長時間の御清聽を煩はしたこと深く謝します。

國文學の流れ